

# 第7回 1型糖尿病研究会 プログラム

11月7日(土)

12:30 受付開始

13:25~13:30 開会の挨拶

## セッション1 遺伝子

13:30~14:06

座長：永淵 正法（九州大学大学院医学研究院保健学科病態情報学）

### 1. 複数の自己免疫疾患に対する疾患感受性遺伝子 *FCRL3* と1型糖尿病との関連解析

○能宗伸輔<sup>1)</sup>、川畑由美子<sup>1)</sup>、小瀬 綾<sup>2)</sup>、藤澤智巳<sup>2)</sup>、小牧克守<sup>1)</sup>、原田剛史<sup>1)</sup>、馬場谷成<sup>1)</sup>、  
廣峰義久<sup>1)</sup>、伊藤裕進<sup>1)</sup>、錦野真理子<sup>1)</sup>、守口将典<sup>1)</sup>、村田佳織<sup>1)</sup>、山片里美<sup>1)</sup>、東本貴弘<sup>1)</sup>、  
朴 忠勇<sup>1)</sup>、山内孝哲<sup>1)</sup>、大野恭裕<sup>1)</sup>、池上博司<sup>1)</sup>

1) 近畿大学医学部内分泌・代謝・糖尿病内科、2) 大阪大学大学院医学系研究科老年・腎臓内科

### 2. *IL7R*、*IFIH1*、*CD226* の非同義 SNP と日本人1型糖尿病との関連の検討

○大崎昌孝<sup>1)</sup>、栗田卓也<sup>1)</sup>、宮下由美<sup>2)</sup>、飯塚裕幸<sup>2)</sup>、川崎英二<sup>3)</sup>、池上博司<sup>4)</sup>、田中昌一郎<sup>5)</sup>、  
小林哲郎<sup>5)</sup>、丸山太郎<sup>6)</sup>、島田 朗<sup>7)</sup>、中西幸二<sup>8)</sup>、高橋和真<sup>9)</sup>、宇賀美帆<sup>3)</sup>、川畑由美子<sup>4)</sup>、  
金澤寧彦<sup>6)</sup>、山下富都<sup>1)</sup>、大久保智子<sup>1)</sup>、栗原 進<sup>1)</sup>、片山茂裕<sup>1)</sup>

1) 埼玉医科大学内分泌・糖尿病内科、2) 埼玉医科大学中央研究施設 RI 部門、3) 長崎大学医学部・歯学部附属病院生活習慣病予防診療部、4) 近畿大学医学部内分泌・代謝・糖尿病内科、5) 山梨大学医学部第三内科、6) 埼玉社会保険病院内科、7) 慶應義塾大学医学部内科、8) 虎ノ門病院 内分泌代謝科、9) 岩手医科大学糖尿病・代謝内科

### 3. Aire 欠損マウスにおける膵病変の検討

○永尾幸大<sup>1)</sup>、河野弥季<sup>2)</sup>、松尾友仁<sup>1)</sup>、栗崎宏憲<sup>1)</sup>、永淵正法<sup>1)</sup>

1) 九州大学大学院医学研究院保健学部門病態情報学、2) 久留米大学病院臨床検査部

## セッション2 免疫

14:06~14:54

座長：永田 正男（神戸大学大学院医学系研究科老年内科学）

### 4. 劇症1型糖尿病モデル—dsRNAによる自己免疫促進

○多田 愛、島田 朗、山田善史、及川洋一、伊藤 裕

慶應義塾大学医学部内科

11月7日(土)

---

5. **インスリンペプチドと poly I : C 経鼻投与による 1 型糖尿病発症阻止法の開発の試み**

○中村 寛<sup>1)</sup>、阿比留教生<sup>1)</sup>、古林正和<sup>1)</sup>、厨 源平<sup>1)</sup>、佐藤 剛<sup>1)</sup>、赤澤 諭<sup>1)</sup>、山崎浩則<sup>3)</sup>、川崎英二<sup>2)</sup>、江口勝美<sup>1)</sup>

1) 長崎大学医歯薬学総合研究科第一内科、2) 長崎大学病院生活習慣病予防診療部、  
3) 長崎大学保健・医療推進センター

6. **Granzyme B 遺伝子欠損による、NOD マウスのシクロフォスファミド誘導糖尿病の発症抑制**

○古林正和<sup>1)</sup>、金子智恵子<sup>2)</sup>、阿比留教生<sup>1)</sup>、佐藤 剛<sup>1)</sup>、厨 源平<sup>1)</sup>、中村 寛<sup>1)</sup>、川崎英二<sup>3)</sup>、山崎浩則<sup>4)</sup>、江口勝美<sup>1)</sup>

1) 長崎大学医歯薬学総合研究科第一内科、2) 長崎大学医歯薬総合研究科治療薬剤学、  
3) 長崎大学病院生活習慣病予防診療部、4) 長崎大学保健・医療推進センター

7. **TGF- $\beta$  と ATRA を用いた抗原特異性 CD8 陽性制御性 T 細胞の誘導**

○来住 稔、安田尚史、阿部泰尚、奥町恭代、荒井隆志、佐々木弘智、清水まみ、森山啓明、永田正男、横野浩一

神戸大学大学院医学系研究科 老年内科学

**セッション 3 抗体・その他**

14:54~15:30

座長：阿比留教生（長崎大学医歯薬総合研究科内分泌・代謝内科）

8. **糖尿病患者に見出される Zinc transporter 8 自己抗体の測定**

○中川央充<sup>1)</sup>、春日 明<sup>2)</sup>、森木隆典<sup>3)</sup>、小口修司<sup>4)</sup>、広瀬 寛<sup>3)</sup>、齊藤郁夫<sup>3)</sup>、村田 満<sup>1)</sup>、丸山太郎<sup>5)</sup>

1) 慶應義塾大学臨床検査医学、2) 東京電力病院本店診療所、3) 慶應義塾大学保健管理センター、4) 慶應義塾大学病院中央臨床検査部、5) 埼玉社会保険病院内科

9. **インスリン未使用糖尿病患者における高感度インスリン自己抗体 (IAA) 陽性者の臨牀的、遺伝学的検討**

○山下富都<sup>1)</sup>、栗田卓也<sup>1)</sup>、大崎昌孝<sup>1)</sup>、宮下由美<sup>2)</sup>、大久保智子<sup>1)</sup>、栗原 進<sup>1)</sup>、片山茂裕<sup>1)</sup>

1) 埼玉医科大学内分泌・糖尿病内科、2) 埼玉医科大学中央研究施設 RI 部門

11月7日(土)

10. 可溶性インスリン受容体細胞外ドメイン (sIR $\alpha$ ) は高血糖に相関して血中濃度が高まる

○湯浅智之<sup>1)</sup>、小畑利之<sup>1)</sup>、横田一郎<sup>3)</sup>、岡本英治<sup>7)</sup>、長屋寿雄<sup>1)</sup>、橋田誠一<sup>5)</sup>、前川 聡<sup>6)</sup>、  
柏木厚典<sup>6)</sup>、松本 満<sup>2)</sup>、松本俊夫<sup>4)</sup>、岸 和宏<sup>1)</sup>、蛭名洋介<sup>1)</sup>

1) 徳島大学疾患酵素学研究センターシグナル伝達と糖尿病研究部門、2) 同免疫病態研究部門、3) 徳島大学大学院医学研究科小児医学、4) 同生態情報内科学、5) 徳島文理大学、6) 滋賀医科大学、7) 医学生物学研究所

セッション4 病因・病型

15:30~16:18

座長：谷口 洋（大和生活習慣病研究所）

11. 劇症1型糖尿病における $\beta$ 細胞障害のメカニズム: enterovirus infection-CX-CL10-CXCR3 circuit

○西田頼子<sup>1)</sup>、会田 薫<sup>1)</sup>、田中昌一郎<sup>1)</sup>、丸山太郎<sup>2)</sup>、島田 明<sup>3)</sup>、志村浩己<sup>1)</sup>、滝沢壮一<sup>1)</sup>、  
高橋昌志<sup>1)</sup>、秋山大一郎<sup>1)</sup>、新井さやか<sup>1)</sup>、古屋文彦<sup>1)</sup>、川口章夫<sup>1)</sup>、金重勝博<sup>1)</sup>、  
遠藤登代志<sup>1)</sup>、小林哲郎<sup>1)</sup> 1) 山梨大学医学部第3内科  
2) 埼玉社会保険病院内科、3) 慶応大学医学部内科

12. 2型糖尿病経過中に劇症1型糖尿病を発症した症例の臨床的特性

○平田 匠<sup>1)</sup>、島田 朗<sup>1)</sup>、今川彰久<sup>2)</sup>、粟田卓也<sup>3)</sup>、池上博司<sup>4)</sup>、内潟安子<sup>5)</sup>、大澤春彦<sup>6)</sup>、  
川崎英二<sup>7)</sup>、川畑由美子<sup>4)</sup>、小林哲郎<sup>8)</sup>、清水一紀<sup>9)</sup>、高橋和真<sup>10)</sup>、永田正男<sup>11)</sup>、  
牧野英一<sup>12)</sup>、丸山太郎<sup>13)</sup>、花房俊昭<sup>14)</sup>  
1) 慶應義塾大学医学部内科、2) 大阪大学大学院医学系研究科内分泌・代謝内科、3) 埼玉医科大学内分泌・糖尿病内科、4) 近畿大学医学部内分泌・代謝・糖尿病内科、5) 東京女子医科大学糖尿病センター、6) 愛媛大学大学院医学系研究科分子遺伝制御内科、7) 長崎大学病院生活習慣病予防診療部、8) 山梨大学第三内科、9) 愛媛県立中央病院糖尿病内分泌内科、10) 岩手医科大学糖尿病代謝内科、11) 神戸大学大学院医学系研究科内科学講座老年内科学分野、12) 鷹の子病院糖尿病研究所、13) 埼玉社会保険病院内科、14) 大阪医科大学第一内科

13. 緩徐進行1型糖尿病 (SPIDDM) における血中C-ペプチドの低下様式~2型糖尿病との比較~

○丸山太郎、東宏一郎、小澤裕理、森本二郎  
埼玉社会保険病院内科

14. インターフェロンにより誘発された1型糖尿病症例の特徴

○村石和久<sup>1)</sup>、佐々木侑右子<sup>1)</sup>、加藤智子<sup>1)</sup>、稲田千鶴子<sup>2)</sup>、田尻祐司<sup>1)</sup>、山田研太郎<sup>1)</sup>  
1) 久留米大学医学部内分泌代謝内科、2) 稲田内科クリニック

11月7日(土)

**セッション5 治療・CGM**

16:18~17:18

座長：浦上 達彦（駿河台日本大学病院小児科学）

**15. 日本人 1 型糖尿病患者における Carbohydrate-to-Insulin Ratio の検討**

○黒田暁生、高原充佳、片岡隆太郎、坂本扶美枝、仲 豊子、白岩俊彦、金藤秀明、田中文字、  
宮下和幸、下村伊一郎、安田哲行、松久宗英  
大阪大学医学部附属病院内分泌・代謝内科第 1 研究室

**16. ポーラスウィザード (TM) の使用法を指導した 1 型糖尿病 8 症例の経験**

○村田 敬<sup>1)</sup>、坂根直樹<sup>2)</sup>、山田和範<sup>1)</sup>  
1) 国立病院機構京都医療センター糖尿病センター  
2) 国立病院機構京都医療センター予防医学研究室

**17. CGM を用いた 1 型糖尿病における血糖変動指標の評価**

○堤 千春<sup>1)</sup>、今川彰久<sup>1) 2)</sup>、中川聖子<sup>1)</sup>、長谷田文孝<sup>1)</sup>、佐野寛行<sup>1)</sup>、澤木秀明<sup>1)</sup>、大西峰樹<sup>1)</sup>、  
寺前純吾<sup>1)</sup>、花房俊昭<sup>1)</sup>  
1) 大阪医科大学第一内科、2) 大阪大学大学院医学系研究科内分泌・代謝内科学

**18. 血糖コントロール良好な 1 型糖尿病患者の平常の血糖変動を CGMS により検討する**

○三浦順之助、内潟安子、杉沢恵里、保科早里、小林浩子、岩本安彦  
東京女子医科大学糖尿病センター

**19. 血糖管理に CGMS が有用であった腎移植後の 1 型糖尿病の 1 例**

○諏訪知子、太田明雄、村上かおり、小林鈴子、加藤浩之、田中 逸  
聖マリアンナ医科大学代謝・内分泌内科

17:18~17:40 休憩

**イブニングシンポジウム 日本における 1 型糖尿病診療・研究の将来展望 17:40~19:20**

座長：小林 哲郎（山梨大学医学部第三内科）  
花房 俊昭（大阪医科大学第一内科）

**1. 遺伝子・成因：1 型糖尿病の遺伝 2009**

池上博司  
近畿大学医学部内分泌・代謝・糖尿病内科

11月7日(土)

---

2. 免疫・診断：自己抗体の量と質をめぐって

川崎英二、江口勝美

長崎大学医学部・歯学部附属病院生活習慣病予防診療部

3. 予防・治療

丸山太郎

埼玉社会保険病院内科

4. 小児・思春期：多施設共同研究における日本の現状

雨宮 伸

埼玉医科大学小児科

19:20~20:50 懇親会

11月8日(日)

---

7:20~7:50 世話人会

**モーニングセミナー** **インクレチン関連薬と1型糖尿病** 8:00~9:00

座長：佐藤 譲（岩手医科大学医学部糖尿病代謝内科）  
島田 朗（慶應義塾大学医学部内科学）

**1. インクレチン関連薬と1型糖尿病—臨床応用の可能性—**

宮川潤一郎  
兵庫医科大学内科学糖尿病科

**2. 膵島移植におけるインクレチン関連薬の有用性**

豊田健太郎  
京都大学大学院医学研究科 糖尿病・栄養内科学

**セッション6** **動物モデル** 9:00~9:36

座長：高橋 和真（岩手医科大学医学部糖尿病代謝内科）

**20. CXCR3 ノックアウト NOD マウスにおける糖尿病発症促進機構の検討**

○山田善史<sup>1)</sup>、大久保佳昭<sup>1)</sup>、島田 朗<sup>1)</sup>、及川洋一<sup>1)</sup>、成見正作<sup>2)</sup>、松島綱治<sup>2)</sup>、伊藤 裕<sup>1)</sup>  
1) 慶應義塾大学医学部内科、2) 東京大学医学部大学院分子予防医学教室

**21. NOD マウスにおける小胞体ストレス関連転写因子 CHOP の、膵島発現増強と、遺伝子欠損による糖尿病発症への影響について**

○佐藤 剛<sup>1)</sup>、阿比留教生<sup>1)</sup>、厨 源平<sup>1)</sup>、中村 寛<sup>1)</sup>、赤澤 論<sup>1)</sup>、川崎英二<sup>2)</sup>、山崎浩則<sup>3)</sup>、江口勝美<sup>1)</sup>  
1) 長崎大学医歯薬学総合研究科、2) 長崎大学病院生活習慣病予防診療部、3) 長崎大学保健医療推進センター

**22. IL-17 欠損 NOD マウスにおける自己免疫性糖尿病発症抑制**

○厨 源平<sup>1)</sup>、阿比留教生<sup>1)</sup>、赤澤 論<sup>1)</sup>、中村 寛<sup>2)</sup>、佐藤 剛<sup>1)</sup>、古林正和<sup>1)</sup>、川崎英二<sup>2)</sup>、山崎浩則<sup>3)</sup>、岩倉洋一郎<sup>4)</sup>、江口勝美<sup>1)</sup>  
1) 長崎大学医歯薬学総合研究科、2) 長崎大学病院生活習慣病予防診療部、3) 長崎大学保健・医療推進センター、4) 東京大学・医科学研究所・ヒト疾患モデル研究センター

11月8日(日)

**セッション7 興味ある症例 (1)**

9:36~10:12

座長：今川 彰久（大阪大学大学院医学系研究科内分泌・代謝内科学）

**23. 急性発症および劇症型を示した幼児期発症 1 型糖尿病の兄弟例**

○羽生政子、浦上達彦、吉田彩子、鈴木潤一、斉藤 宏、和田美夏、高橋昌里  
日本大学医学部附属駿河台病院

**24. 劇症 1 型糖尿病と考えられた一部検例**

○伊藤 新<sup>1)</sup>、及川洋一<sup>1)</sup>、多田 愛<sup>1)</sup>、橋口明典<sup>2)</sup>、島田 朗<sup>1)</sup>、伊藤 裕<sup>1)</sup>  
1) 慶應義塾大学医学部内科、2) 慶應義塾大学医学部病理学

**25. 抗 GAD 抗体陰性、IA-2 抗体陽性でケトアシドーシスを発症した劇症型 1 型糖尿病の 1 例**

○今村賢司、鈴木 智、塩月勇士、新谷陽道、桑原史子、鈴木拓也、内田耕二、大澤秀文  
三郷中央総合病院内科

**セッション8 興味ある症例 (2)**

10:12~11:00

座長：牧野 英一（医療法人聖光会鷹の子病院糖尿病研究所）

**26. 短期間で急速にインスリン依存状態へ進行した SPIDDM の一例**

○福井智康、勝呂俊昭、林 俊行、長島理晴、森 雄作、李 相翔、森田 亮、平野 勉  
昭和大学糖尿病代謝内分泌内科

**27. 1 型糖尿病を発症した親子例**

○高宮義弘<sup>1)</sup>、山田善史<sup>1)</sup>、及川洋一<sup>1)</sup>、島田 朗<sup>1)</sup>、丸山太郎<sup>2)</sup>、伊藤 裕<sup>1)</sup>  
1) 慶應義塾大学医学部内科、2) 埼玉社会保険病院

**28. インスリノーマを合併した 1A 型糖尿病の一例**

○及川洋一<sup>1)</sup>、島田 朗<sup>1)</sup>、橋口明典<sup>2)</sup>、小山一憲<sup>3)</sup>、廣瀬茂道<sup>4)</sup>、伊藤 裕<sup>1)</sup>  
1) 慶應義塾大学医学部内科、2) 慶應義塾大学医学部病理学教室、3) 国際医療福祉大学三田病院内科、4) 慶應義塾大学病院病理診断部

11月8日(日)

---

**29. Hepatic glycogenosis をきたした思春期 1 型糖尿病の 2 症例**

○由良博一<sup>1)</sup>、阿比留教生<sup>1)</sup>、田口正剛<sup>1)</sup>、厨 源平<sup>1)</sup>、堀江一郎<sup>1)</sup>、赤澤 論<sup>1)</sup>、佐藤 剛<sup>1)</sup>、  
中村 寛<sup>2)</sup>、植木郁子<sup>1)</sup>、桑原宏永<sup>1)</sup>、古林正和<sup>1)</sup>、山崎浩則<sup>3)</sup>、川崎英二<sup>2)</sup>、江口勝美<sup>1)</sup>

1) 長崎大学病院内分泌代謝内科 (第一内科)、2) 長崎大学病院生活習慣病予防診療部、

3) 長崎大学保健・医療推進センター

**特別講演**

11:00~12:00

座長：栗田 卓也 (埼玉医科大学内分泌・糖尿病内科)

**Molecular biology of type 1 diabetes prediction and prevention**

Åke Lernmark

Lund University/CRC, Department of Clinical Sciences- Diabetes & Celiac Disease,

University Hospital MAS, SE-20502 Malmö, Sweden

12:00~12:05 **閉会の挨拶**

**次期会長挨拶**

12:30~ **日光東照宮見学オプションツアー**

(事前申し込みの希望者のみ)